

～ずっと伝えてゆきたい古き良き日本文化～

手 づ くり

紙芝居公演

- 日 時：2009年4月19日(日) 10:30～12:00
(受付：10:00～)
- 会 場：ありがとう早稲田ビル 7F
住 所：〒271-0073 千葉県松戸市小根本45-12
電 話：047-360-6161(10:00～18:00/定休日：水曜日)
- 定 員：100名様
◎定員になり次第締め切らせていただきます。
- 会 費：ひと家族につき 300円 ★駄菓子付き
◎是非ご家族でご参加ください。
◎参加費は当日受付でお支払いください。
- 演 者：かみしばいアンサンブルよこはま



手づくり紙芝居の温かさを生の声と演奏でお届けしているデュオです。健康な人もそうでない人も、お年寄りも小さな子どもも、また海外の人とも、全ての出会いを大切に同じ時間を過ごし、お互いの交流をはかり、感動を共有したいと思い公演を続けています。紙芝居のストーリーを作り、絵を描き、創り手の思いを言葉にのせて語ること、作品に響きあうオリジナル曲を作り、語りに合わせて生演奏することが大きな特徴です。



- ① 原和子さん(左)と大泉ひろ子さん(右)。
- ② 「かみしばいアンサンブルよこはま」は2008年ブラジル日本移民100周年記念の交流事業に認定され、ブラジル19カ所で行った。写真は日本文化週間会場にて。
- ③ リオデジャネイロ日本人学校にて。



大泉 ひろ子 さん (紙芝居制作・語り)

小学校4年生で初めて紙芝居を創り、以後ずっと「ストーリーを作り、絵を描き、語ること」を続けています。神奈川県手づくり紙芝居コンクール最優秀賞・視聴覚教育連盟会長賞・奨励賞(2回)・神奈川県新聞社賞(2回)受賞・第1回朗読文化実践賞受賞



原 和子 さん (作曲・演奏)

紙芝居に響きあうオリジナル曲を作り、語りに合わせて生演奏を行っています。横浜市立栄図書館開館10周年記念民話紙芝居、日本のプッチェ・ファブール熊田千佳慕画伯の半生記の紙芝居等大泉作品の音楽を作曲。

● お申し込み：

ホームページまたは裏面の申込用紙にてお申込みください。

www.kireinotane.jp

懇親会
のお知らせ

公演終了後、おふたりを囲み懇親会を開催いたします。

- ・場 所：きれいのたね(ありがとう早稲田ビル1階)
- ・時 間：12:15～13:30
- ・参加費：おひとり様 1,000円(軽食とお飲み物付き)
◎先着順にて定員(20名様)になり次第締め切らせていただきます。